

# 令和5年度 ハイフン事業 ひきこもり状態にある当事者の家族教室 開催要項

## 1 開催目的

ハイフン事業を始めてから7年が経ち、当事者や家族、支援者が交流する場として定着しつつある反面、支援機関と関わっていない当事者は、社会に参加しづらい現状にあります。また、当事者が引きこもりになる理由や社会に参加しづらい理由に、家庭環境や家族との関係が強く影響していることも多く、家族への支援や孤立を防ぐ支援をする場が求められています。

以上のような課題を解決する為、「CRAFT」の実践報告や情報交換をしながら、それぞれが精神的に余裕を持つことが出来るような仕組みをつくる家族教室を開催します。

## 2 活動内容

- ・講師より「CRAFT」についての講義とその実践（第1回・第3回・第5回）
- ・「CRAFT」を用いた実践の報告会と、家族の状況や当事者のことについて情報共有をテーマにした参加者同士の交流会（第2回・第4回）

※「CRAFT」とはクラフト：コミュニティ強化と家族訓練：Community Reinforcement and Family Training のことで、認知行動療法の技法を応用しており、日本では厚労省のガイドラインにおいて、ひきこもりの家族支援として取り上げられ、今後、ひきこもりの若者支援において活用が期待される考え方です（ひきこもりの家族支援ワークブックより）

## 3 講師 メンタルワークス大阪 代表 岡崎 剛 氏（臨床心理士）

## 4 開催日時

第1回 令和5年 7月 3日（月） 第2回 令和5年 8月 14日（月）  
第3回 令和5年 10月 16日（月） 第4回 令和5年 12月 18日（月）  
第5回 令和6年 2月 19日（月）

※第1回、第3回、第5回は講師による家族教室。第2回、第4回は交流会です。

※各回とも14時～16時です。

## 5 参加費 無料

## 6 定員 30名（先着順）

## 7 会場（予定） 高槻市地域福祉会館 3階研修室 （〒569-0067 高槻市城西町4-6）

## 8 対象者 ひきこもり状態にある当事者の家族、家族支援をしている方

<申込・問合せ先>

社会福祉法人 高槻市社会福祉協議会 地域共生推進課 CSW 担当 加藤/中村

TEL：072-674-7494 fax：072-661-4901

E-mail：tappy-shakyo1972@takatsukishi.com

家族教室の目的と参加にあたってのお願い

- ・家族教室は家族が当事者へのよりよい関わり方を考えるものです。当事者を変えるものではありません。
- ・いろいろな家庭状況があります。どこに関わり方のヒントがあるかもしれませんので、積極的な参加をお願い致します。

-----

【参加申込書】(FAX 送信先：072-661-4901)

令和5年6月30日(金) 締切

名前： \_\_\_\_\_ 年齢： \_\_\_\_\_

当事者からの立場 母 ・ 父 ・ 兄弟 ・ その他 ( \_\_\_\_\_ )

(○をつけてください)

電話番号： \_\_\_\_\_

住所： \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

※本家族教室に伴う個人情報については、当事業に関してのみ使用し、その他の目的では使用いたしません。

※電話での申し込みもできます。